

新型コロナウイルス感染症調整本部医療部会（第15回）会議録概要

1 日時

令和5年4月12日（水） 19:00～20:15

2 場所

県庁 6階 大会議室

3 出席者

18名

4 主な意見等

(1) 5類移行に伴う対応スケジュールについて

- ・療養期間の説明や自宅での感染対策など、施設で陽性が出た時に説明できるように準備しておく必要がある。
- ・宿泊療養施設について、5類移行後は高齢者及び妊婦が対象となるとあるが、対象者をもっときめ細かく出した方が良い。
→入所基準を現在、県で検討中。医師会の御意見もいただき詰めてまいりたい。
- ・登校基準について、インフルエンザと同じだと考えている人もいると思うが、コロナの登校基準や職場復帰の基準を確認して明確に出していただくとありがたい。

(2) 班会議の開催状況について

- ・最近、医療機関同士で調整ができつつあるとも感じている。基本、病院間で調整していただく、どうしても対応に困る場合は保健所に相談していただく、ということがいい。

(3) 医療提供体制の「移行計画（案）」について

- ・どこの病院がどういう状況にあるかということもある程度、行政として情報を取っておいていただければありがたい。
→G-MISが改修されることになっているが、医療機関ごとの状況について、行政の方で把握しておいてほしいという要望ということで承った。
- ・最終的なゴールは、陰性・陽性に関わらず患者の重症度に応じて医療機関が診ていくことだと思っている。
→受入経験のあるところ、ないところに対して今後も繰り返しお願いをせざるを得ないものと考えている。
- ・発生と病床数の差が急拡大している時のみ行政が調整を行うということで良いかと思う。
- ・保健所では、入院の必要性をかなり精査して、フィルターをかける部分もあった。今後、医療機関間の調整においても、入院の必要性についてきっちり判断し、調整していただきたいということを医療機関にも伝えていただきたい。
- ・医療機関同士の連携というやり方でまずはやってみるのは構わない。しかし、常に臨機応変に、その時の対応を検討していくことは是非やっていただきたい。
- ・ワクチン体制も変わるが、今後のスケジュール、接種間隔などをはっきりと県民に示していただければありがたい。